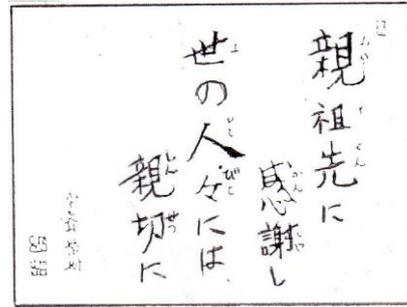


麻生学園 建学の精神



麻生学園創立者・前理事長・前学長・教育学博士
麻生 繁樹

「至心」とは、まごころのことです。

～すべての物（人）に慈悲、慈愛の心をもって接するという教え～
職員一同、建学の精神の基、誠心誠意、お子様の教育に努めております。

「育ての心」序より

（倉橋惣三選集より）

自ら育つものを育てせようとする心。それが育ての心である。
世にこんな楽しい心があろうか。それは明るい世界である。温かい世界である。
育つものと育てるものとが、互いの結びつきに於いて相楽しんでいる心である。
育ての心。そこには何の強要もない。無理もない。育つものの偉きな力を信頼し、敬重して、その発達に遵うて発達を遂げしめようとする。役目でもなく、義務でもなく、誰の心にも動く真情である。しかも、この真情が最も深く動くのは親である。次いで幼き子等の教育者である。そこには、抱く我が子の成育がある。日々に相触るる子等の生活がある。斯うも自ら育とうとするものを前にして、育てずしてはいられなくなる心、それが親と教育者の最も貴い育ての心である。

それにしても、育ての心は相手を育てるばかりではない。それによって自分も育てられてゆくのである。我が子を育てて自ら育つ親、子等の心を育てて自らの心も育つ教育者。育ての心は子どものためばかりではない。親と教育者とを育てる心である。

*倉橋惣三・・・1882～1955 日本の幼稚園保育の指導的立場で活動し続け、日本のフレーベルと言われた「日本幼稚園協会」の創設者

西陵幼稚園の概要

1. 本園は学校教育法第1条に基づくものであり、幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校と系統教育の一環をなす幼稚園（学校）です。
2. 本園は幼児の心身の調和的な発達の特徴を培い、個性の芽生えを助長し、豊かな感性と慈愛の精神を養い、心と体の健全な発達に重点を置く幼児教育の実践の場です。
3. 幼児の心身の発達とその特性に応じた生活を展開する為に必要な施設・設備も整い、閑静で環境にも恵まれた幼稚園です。
4. 「教育は人なり」と言われるように、本園は教師による絶えざる研究と実践が行われ、愛と感謝の教育理念に基づいた教育を行っています。
5. 本園の教育課程は、幼児の心身の調和的な発達の実情を考慮するとともに家庭及び地域の実態や特質を加味したものであり、指導方法としては、年齢別、クラス割の指導を主としていますが、時には異年齢クラス編成による縦割り保育も行っています。
6. 本園は2年、3年、4年間を通した教育計画に基づき、年長（青組）、年中（赤組）、年少（桃組）、満3歳児（たんぼぼ組）を主体とした教育を行っています。
7. 園休日は土曜日、日曜日、祝日。（園行事を行う月もあります）
その他、夏・冬・春期の休み及び園で定めた日となっています。
尚、預かり保育は、夏、冬、春期休み中も行っています。
8. 本園は、教育実習生を受け入れており、学生と園児の活気ある触れ合いの教育実習の現場でもあります。
9. 私立の進学校として「麻生学園小学校」があります。
麻生学園小学校は、学校法人麻生学園及び麻生文教学園の麻生学園グループの小学校です。
受験をご希望の方は、園長推薦が出来ますのでお申し出ください。



望ましい人間形成



幼児教育は
しっかりとした根っこを育てます

①基本的な生活習慣を身につける

- ・物を大切にする
- ・約束や決まりを守る
- ・人に親切にする
- ・挨拶をする
- ・あとかたづけ

・責任感
・自主性
・自省心
・協調性

②情緒の安定

- ・子どもらしさ
- ・やさしさ
- ・同情心
- ・がまん強さ
- ・気力
- ・明るさ
- ・落ち着き
- ・素直さ
- ・いとおしさ

・情緒
・愛情
・慈愛

③道徳性の芽生え

- ・助け合う
- ・公共物を大切にする
- ・譲り合う
- ・自分の物と人の物との区別
- ・人に親切にする
- ・感謝する

・自主性
・指導性
・責任感
・強調性
・根気強さ
・同情心
・自省心
・公共心
・向上心
・積極性
・公正さ
・自立心

④知的発達の芽生え

- ・意欲、意志
- ・知識
- ・やる気（根気強さ）
- ・驚き
- ・見たり、聞いたり、試したり、扱ったり

・積極性
・創造力
・工夫力
・記憶力
・行動力
・向上心
・指導性
・自立心

⑤土づくり（家庭・社会・幼稚園）

しっかりとした根っこが大きく育つよう、
家庭と幼稚園が手を取り合って協力しましょう。

西陵幼稚園 幼児像

～こんな子どもに育てたい～



○明るい笑顔でのびのびとした子ども

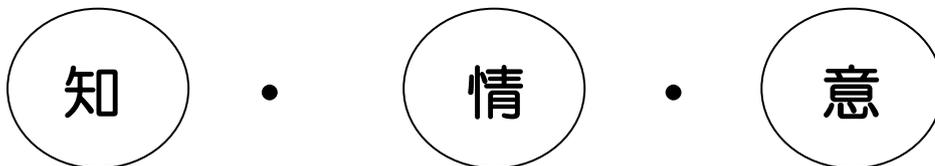
- 子どもは遊びの天才！
五感（見る・聞く・嗅ぐ・味わう・触れる）を使ってじっくりと遊び込める子どもに育てたい。
- 笑ったり、泣いたり、怒ったり・・・感受性豊かな、子どもらしい子どもに育てたい。
- 自然に親しみながら、のびのびと遊ぶ子どもに育てたい。

○元気な挨拶、返事が出来る子ども

- 「おはようございます」「さようなら」「はい」
自分から元気いっぱい挨拶が出来る子どもに育てたい。
- 「ありがとうございます」「いただきます」
すべてのものに感謝の気持ちが持てる子どもに育てたい。
- 「ごめんなさい」
素直に謝り、相手を思いやる気持ちが持てる子どもに育てたい。

○自分のことは自分で出来る子ども

- まずはやってみよう！好奇心を持ち何事にも挑戦する子どもに育てたい。
- 失敗してもくじけず、最後まであきらめない子どもに育てたい。
- ルールや決まりを守り、考えて行動出来る子どもに育てたい。



*いろいろな体験を通して、たくさんのことを学びます。
幼児の円満な人格の発達に欠くことの出来ない、
知性（知）・感情（情）・意欲（意）のバランスのとれた子どもに
育つようにと念願して努力しています。

「就学前教育とは」

就学前教育の目的は一言にしていえば、人生の長き教育過程に対して、その基本的任務を担任せんとするものである。すなわち、人間の基本教育といえることができる。

中 略

人生教育の全過程に対する基本として、真乎重要なものは、知能の早き獲得あらずして、生命の発展勢力の増進と統制とにある。無限の元気であり、多面の興味であり、不断の試行力であり、しかして年齢に相應せる適度の自己統制とである。皆これ、知能の成果ではなくして、生活活力そのものである。生活活力は根の力である。すなわち、就学前教育は根の教育である。根の力は自己発展力である。すなわち、就学前教育は自己発展力の教育である。教育はしばしば余りに多きを求める。葉を求め、花を求め、果実を求める。換言すれば結果を求める。しかも、就学前は、未だ結果を求め時期ではない。結果は遠きにある。しかも自然にまつ。今はただひたすらに根の力を養うべきである。

中 略

就学前教育は小さき結果を意とすることなく、どこまでも根を根として培養する教育である。

- ・ 土の中で小さな根っこは大きく根を張り (幼児期)
- ・ やがて芽を出し大きな幹となり (児童期)
- ・ 枝葉を広げ咲かせ (青少年期)
- ・ やがては立派な実をみのらせる (社会人)

育ての心を持ち、ご一緒に相楽しみましょう。

＜幼児教育において育みたい資質・能力及び

幼児期の終わりまでに育てたい姿」＞

～幼稚園教育要領より～

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ①健康な心と体 | ⑥思考力の芽生え |
| ②自立心 | ⑦自然との関わり・生命尊重 |
| ③協同性 | ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 |
| ④道徳性・規範意識の芽生え | ⑨言葉による伝え合い |
| ⑤社会生活との関わり | ⑩豊かな感性と表現 |

幼稚園は子どもがはじめて出会う学校です

○学校教育のスタートは『幼稚園』から

幼稚園は学校教育法に基づく『学校』です。
幼児期は、周りへの興味、関心、人との繋がりが急速に広がり、少しずつ自立へ向かう時期です。
幼稚園はこのような発達を踏まえて、初めての集団生活の中でひとりひとりの良さや可能性を伸ばしていくところです。



○遊びは重要な学習

幼児期に太陽の光を浴びて、すがすがしい風を感じながら思い切り遊ぶことで、その後の学びや創造性が豊かになります。
幼稚園での遊びを通して、人とのかかわりを深めたり、言葉が豊かになったり、自然の美しさや不思議に気づいたりすることで、小学校以降の学習の基盤を作っています。



友達と協力する
楽しさ、面白さ、
大切さ、考える力

遊びのルールを
友達と学ぶ。
社会性の芽生え

コミュニケーション能力の発達、
言葉の獲得

泥・砂の感触
水加減・・・
不思議体験
様々な気づき

意見の違いから
相手を認め、
自分の思いを
表現する

完成した時の
達成感、充実感
満足感

一つのこと
じっくり取り
組む集中力



幼稚園での遊びを通して
たくさんの「学び」があります



「人生に必要な知恵は すべて 幼稚園の砂場で学んだ」

～ロバート・フルガム～

人間、どう生きるか、どのようにふるまい、どんな気持ちで日々を送ればいいのか、本当に知っていないなくてはならないことを、わたしは全部残らず幼稚園で教わった。人生の知恵は大学院という山のてっぺんにあるものではなく、日曜学校の砂場に埋まっていたのである。

わたしはそこでなにを学んだろうか。

なんでもみんなで分け合うこと。

ずるをしないこと。

人をぶたないこと。

使ったものはかならずもとのところに戻すこと。

ちらかしたら自分で後片づけをすること。人のものに手を出さないこと。

誰かを傷つけたら、ごめんなさい、と言うこと。

食事の前には手を洗うこと。トイレに行ったらちゃんと水を流すこと。

焼き立てのクッキーと冷たいミルクは体にいい。

釣り合いの取れた生活をする事、毎日、少し勉強し、少し考え、少し絵を描き、

歌い、踊り、遊び、そして、少し働くこと。

毎日かならず昼寝をすること。

おもてに出るときには車に気をつけ、手をつないで、はなればなれに

ならないようにすること。

不思議だな、と思う気持ちを大切にすること。

アットホームな 西陵幼稚園



みんなともだち
みんな家族



お母さんの絵本読み聞かせ



お父さんと先生の踊り
(夏祭り)

◎みんなともだち☆

*朝の自由遊びでは、クラス関係なく全園児が関わり合いながら遊びます。
泥団子作り、虫探し、おままごと、ボール遊び、鬼ごっこ、スクーター遊び・・・
大好きな遊びを見つけて、友達と一緒に楽しむことで、友達の輪も広がり、
安心して過ごせる場が出来、情緒の安定につながります。
また、サッカーや一輪車などに挑戦するお兄ちゃん、お姉ちゃんを見て、
憧れを持つ子も多く、真似をしたり教え合ったりと仲睦まじい姿が見られます。

*縦割り保育（果物グループ）も行っています。果物グループでの活動の時間
は、年長さんが先生のように小さなお友達のお世話をしてくれます。

*サポーター活動や、おやじの会を通して、お父さん、お母さん同士もとても
仲が良く、楽しく園行事に参加していただいています。

特色ある保育

○四季折々の木々

緑いっぱいの自然豊かな環境です。園庭には落葉樹、常緑樹、実のなる木を植え、四季折々の草花を育てています。

春は桜が満開！園庭には竹の子が顔を出します。

秋には砂場の上のキウイを収穫します。



○食育

園の畑に野菜を植えて大切に育てています。

(トマト・ピーマン・ナス・おくら・さつまいも等)

みんなで収穫し、いただくことで、食に対する感謝の気持ちを育みます。野菜を克服するいい機会にもなります。



○給食・お弁当

週4回(月・水・木・金)は給食、火曜日をご家庭からの手作り弁当です。

栄養士が子ども達の栄養のバランスを考えメニューを作成しています。

(アレルギー対応もしています。ご相談ください。)

月に1回、カレーライス、学期ごとにバイキング給食もあります。

希望者は牛乳も飲めます。



○満3歳児クラス(たんぽぽ組)

少人数の特別クラスです。基本的な生活習慣を身につけながら楽しい園生活を送ります。

給食、スクールバス、保育料等、3、4、5歳児と同じです。午睡の時間を設けていま

す。オムツでも大丈夫です。満3歳の誕生日が来たら、補助金も出ます。



○地域との触れ合い

年長さんは、園の近くのデイサービスセンターを訪問し、おじいちゃん、おばあちゃんと、季節の歌を歌ったり、手遊び、触れ合い遊びをしたりして楽しんでいます。

年中さんは、校区の敬老会に出場し、踊りを披露しています。

○体育教室（課内教室） ＊保育時間内に実施

スポーツクラブの体育専門講師による体育教室を行っています。
運動遊びの基礎を学びながら、強い心、たくましい体を養います。
マット・跳び箱・鉄棒・平均台・ボール運動等。
（年長・年中・年少参加）



○英語教室（課内教室） ＊保育時間内に実施

セイハ英語学院の外国人講師と日本人講師のチームティーチングにより、簡単な日常会話、単語の発音などを楽しく学びます。
（年長・年中のみ） ＊月額 1,000 円を月初めに徴収。

○縦割り保育（果物クラス）

2・3・4・5歳の異年齢児クラス（果物クラス）に分かれての活動を行っています。縦割り活動を通して友達を思いやる心、いたわる優しい心が育まれています。
みんなが兄弟姉妹のように、仲良く触れ合っています。



○麻生フェスティバル

麻生学園グループの幼稚園の園児、保護者、教職員が一同に会し、毎年、福岡市民会館を貸し切って、発表会を行います。
大きな舞台での発表は子ども達にとってかけがえのない思い出のひとつとなります。

○誕生会

毎月、合同で誕生会を行い、みんなで友達の誕生日を祝います。
誕生月には、舞台の上で一人ずつ、名前と年齢、将来の夢を発表します。先生からは手作り色紙のプレゼントがあります。
誕生会を通して命の大切さと成長の喜びを感じることが出来ます。



○ひよこ広場（親子教室）

未就園児のお子様と保護者の方の遊びの広場です。子ども同士はもちろん、お母様同士の親睦も深まり、大変好評です。
子育ての悩みを話したり、幼稚園についての理解を深めたり出来、幼稚園入園前の方には最適な場所です。

（毎週木曜日/月3～4回程度）

＊入会金 3,000 円 / 月謝 2,000 円 / 傷害保険料 500 円(年間)



○預かり保育（なかよし広場）

お仕事、その他のご都合でご希望の方には預かり保育を行っています。

*時間 保育終了後～17:30

*費用 月極 7,000円（8月のみ12,000円）

日割 700円（春・夏・冬休み中は1,200円）

- おやつ代を含めた金額です。冷暖房費（月700円）は別途徴収します。
- 外遊び、ブロック遊び、折り紙遊び、お絵描き、絵本等、異年齢同士で触れ合って元気に遊んでいます。



○サポーター制度

西陵幼稚園には「母の会」はありません。役員活動はなくサポーター制度を取り入れています。

子ども達が楽しく参加出来るように、保護者の皆様に、「出来る方が、出来る時に、出来る事」のサポートをしていただいています。

（例：ガーデニング・絵本読み聞かせ・お団子作り、カレー作り等）



*おやじの会

「すべての子ども達のために」を合言葉に、毎年、お父様方に夏祭りを開催していただいています。夜店や花火は大好評！夏の素敵な思い出になります。

「お父さんも子育てにかかわりたい！幼稚園を楽しみたい！」という思いから始まった活動です。

運動会やもちつき会でも、力を発揮していただいています。



○安全対策

- 不審者防止のため、電気施錠・モニター付きインターホンで訪問者を確認しています。
- 毎月、不審者、火災、地震の避難訓練を行っています。地域の方とも交流を行い、地域全体で子どもの安全を守っています。
- スクールバスにはドライブレコーダーを設置しています。
- 緊急のお知らせはHPや、携帯電話から見られるQRコードを活用しています。

西陵幼稚園の楽しい行事

行事を通してドキドキ、ワクワク体験をし、子ども達の『心』を育てます！

☆印は保護者参加の行事です。

4月



- ☆入園式
- ☆進級式
- ・対面式
- ☆親子歓迎遠足

5月



- ・交通安全教室
- ・夏野菜植え
- ☆給食参観
- ・タワー見学（年長）

6月



- ・歯科検診
- ☆ファミリーデー
- ・プール開き
- ・お店屋さんごっこ

7月



- ・七夕会
- ☆合奏発表会
- ・1学期終業式
- ・一泊保育（年長）☆夏祭り

8月



- ・夏休み
- ・夏期登園日（プール遊び）

9月



- ・2学期始業式
- ☆お月見敬老会（祖父母参観日）

10月



- ☆運動会
- ・芋ほり
- ・芋パーティー
- ・みかん狩り遠足

11月



- ・味噌作り
- ☆マラソン大会
- ☆麻生フェスティバル（年長）

12月



- ・もちつき会
- ・クリスマス会 ☆2学期終業式

1月



- ・3学期始業式
- ・絵画展
- ・お茶会（年長）

2月



- ・豆まき
- ・体験入園

3月



- ☆ひなまつり発表会
- ☆お別れ会（年長） ☆卒園式
- ☆3学期修了式

- *誕生会、身体測定、避難訓練は、毎月行います。
- *各学期ごとに、劇団を招いての観劇会があります。（人形劇、マジックショー等）
- *年長組はデイサービス訪問に行き、おじいちゃん、おばあちゃんと触れ合います。
- *年中組は、校区の敬老会に参加し、遊戯の発表をしています。

西陵幼稚園の楽しい一日

◎8：30～9：30 <登園・のびのび自由遊び>

職員が正門でお子様をお預かりします。時間内に登園してください。
体操服に着替えたら園庭で自由に遊びます。
朝日を体いっぱい浴びて外遊びをすることによって
心の安定を図り、集中力を高めます。
スクールバスは8：00～10：00に運行します。



◎10：00 <朝のお集まり・視診>

朝の会（ご挨拶・歌・出席確認）をします。

◎10：30 <主活動>

カリキュラムに沿った活動を行います。
製作遊び（折り紙・お絵描き・造形遊びなど）
音楽遊び（楽器遊び・リズム打ち・リトミック遊びなど）
運動遊び（跳び箱・鉄棒・マット・ボール・縄跳びなど）

◎12：00 <昼食>

楽しい雰囲気の中、昼食を食べます。

◎13：00 <自由遊び>

午後もみんなで自由遊びをします。
たんぽぽ組さんは、午睡（お昼寝）をします。



◎14：30 <降園>

着替え、帰りの会（お話・歌・ご挨拶）をして、降園します。

よくある質問Q&A

Q1：トイレトレーニングをしていますが、オムツでの登園は可能ですか？

A：たんぽぽ組（満3歳児）は大丈夫ですが、年少以上のお子様はパンツでの登園をお願いしています。みんなでトイレに行く時間を決め、習慣づけていきます。ご家庭でも入園に向けてトイレトレーニングのご協力をお願いします。

Q2：偏食（小食）がひどく、給食が食べられるか心配です。

A：お子様の状態に合わせて、無理のないように進めていきますので大丈夫です。「卒園までに完食」を目標に、長い目で見守っていきます。

*ご心配なことがありましたら、何でもお問い合わせくださいね！

○スクールバスコース

姪浜・福重・石丸

姪浜・福重・大町団地
内浜・姪浜駅南
石丸・愛宕南・下山門

下山門・城原

今宿・玄洋

生の松原・上山門
今宿青木・今宿東
西都・今宿西



壱岐・壱岐南

拾六町・野方
生松台・西の丘

- ・毎年、バスコース、時間は変更になります。
- ・特別な理由がない限り、年度途中の変更は出来ません。（引っ越し等）
- ・子ども達の保育時間確保の為に、遠方には行けません。コースの詳細について何かありましたらご相談ください。

○降園後の課外教室（希望者のみ）

降園後の専任講師指導の教室です。スイミング教室以外は、幼稚園で行います。

*課外教室の日は帰りのスクールバスには乗れませんので各自お迎えに来てください。

*下記には月謝のみ載せております。その他、入会金、教材費、保険代等がかかる教室もあります。

曜日	教室	内容
月	スイミング教室(ベスト)	水泳を通して強い体を作ります。バスでの送迎があります。月 3,300 円 (月ごとの回数によって金額が変動します。) (月4回)
火	スポーツクラブ(あじさい)	跳び箱・マット・鉄棒等で基礎運動能力を高めます。月 4,400 円
水	サッカー教室(あじさい)	サッカーを通して協調性を育みます。試合にも出場します。月 4,400 円
金	音楽教室(ゼンオン)	個人レッスン、グループレッソンのコースがあります。月 6,800 円～

令和2年度 麻生文教学園 西陵幼稚園 入園要項

1. 出願資格及び募集人員

区 分	資 格
2歳児（たんぽぽ組）	平成29年4月2日生～平成30年4月1日生
3歳児（桃 組）	平成28年4月2日生～平成29年4月1日生
4歳児（赤 組）	平成27年4月2日生～平成28年4月1日生
5歳児（青 組）	平成26年4月2日生～平成27年4月1日生

2. 入園願書配布及び受付・面接・納入金について

①入園願書・入園のご案内配布 <令和元年10月1日（火）より>

時 間：平日 8：30～17：00（土・日・祝祭日は休み）

*駐車場は15：30～17：00の間のみ利用出来ます。

②入園説明会 <令和元年10月19日（土）>

時 間：受付 9：30 開始10：00～11：30（終了予定）

持参するもの：入園のご案内・幼稚園プロフィール（夢・心・愛）・室内履き（親子共）

*幼稚園の教育方針、保育内容などについて詳しく説明いたします。

*駐車場は園庭を開放しますが、数に限りがあります。

③入園願書受付<令和元年11月1日（金）～令和元年12月13日（金）まで>

時 間：平日 8：30～17：00（日・祝祭日は休み）

持参するもの：入園願書・入園料（68,000円）

*保護者の転勤等、特別な理由のある方は、仮受付（20,000円）が出来ます。

*入園願書記入について

・黒のボールペンで記入し、地図は目標物をはっきり書いてください。

・保護者の捺印、お子様の写真添付、通園方法の記入を忘れないようにしてください。

*お子様の発達、療育に関してご相談がある場合は、必ず入園前にお知らせください。

④新入園児面接・制服採寸・保育用品の注文 <令和元年12月20日（金）>

時 間：願書受付順に面接を行います。時間は願書受付時にお知らせいたします。

持参するもの：面接票・入園誓約証書・口座振替申込書

施設設備費・諸経費 年額：29,000円

傷害総合保険（24時間） 5,100円 合計 34,100円

*面接終了後、制服の採寸、用品の注文を受けます。（仮受付の方も行います。）

⑤体験入園・制服、保育用品のお渡し <令和2年2月29日（土）>

時間：受付 9：00 開始9：30～11：30（終了予定）

持参するもの：制服・用品代（金額は個別にお知らせいたします。）

保育用品を入れる大きくて丈夫な袋・室内履き（親子共）